

STEER FOR 2020

商船三井グループ企業理念

- 顧客のニーズと時代の要請を先取りする総合輸送グループとして世界経済の発展に貢献します
- 社会規範と企業理念に則った、透明性の高い経営を行ない、知的創造と効率性を徹底的に追求し企業価値を高めることを目指します
- 安全運航を徹底し、海洋・地球環境の保全に努めます

長期ビジョン

世界の海運をリードする強くしなやかな商船三井グループを目指す

メインテーマ：変革を通じた確かな成長

全体戦略

① 事業ポートフォリオの変革

- 海運および関連事業領域で成長が見込まれ、長期安定利益を獲得できるビジネスに経営資源を早く厚く投入する。

② 事業モデルの変革

- 当社の特色を活かし、顧客ニーズに応え付加価値を提供するビジネスに注力する。
- 市況耐性の高い、コスト構造の柔軟な船隊構成への転換を図り、競争力を高めつつ損益下振れリスクを抑制する。

③ 事業領域の変革

- 海上輸送の垂直方向への事業領域拡大によりバリューチェーンを創造する。

計画実行を支える経営基盤の強化

- ⚓ コンプライアンスの再強化
- ⚓ 安全運航体制の再構築
- ⚓ トータルリスクコントロールの強化
- ⚓ ビジネスインテリジェンスの結集

利益計画および連結財務指標

	2013 年度 (見通し)	2016 年度 (計画)	2019 年度 (目標)
売上高 [億円]	17,000	19,000	21,000
経常利益 [億円]	550	1,000	1,400
内 安定利益 [億円]	500	550	750
当期純利益 [億円]	570	800	1,100
ROA (経常利益÷総資産)	2.4%	4～5%	
ROE (当期純利益÷自己資本)	9.5%	10%以上	
自己資本比率	29%	(2019 年度近傍で) 35～40%	
ネット・ギアリング・レシオ	141%	(2019 年度近傍で) 100%	

設備投資額

(単位：億円)

設備投資額 (竣工ベース) (2014-2019 年度計)		(内 LNG 船・ 海洋事業)
安定利益寄与	10,000	(7,000)
コスト競争力強化	1,300	—
合計	11,300	(7,000)

運航規模

(単位：隻)

2013 年度末 (見込)	2016 年度末 (計画)	2019 年度末 (目標)
900	880	930

ドライバルク・タンカー事業における市況エクスポージャー

2013 年度末 (見込)	2016 年度末 (計画)	2019 年度末 (目標)
55%	45%	35%